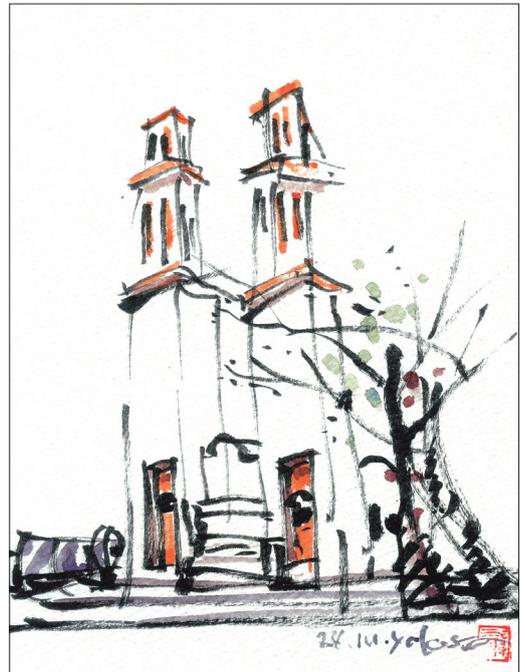




(2024~2025年度 国際ロータリー・テーマ)



「那珂湊反射炉跡」(ひたちなか市)

## 「黒船」と「ペリー」のこと

二川 泰久 (医療機材)

「泰平の眠りを覚ます上喜撰 たった四盃で夜も眠れず」とはペリーが日本に開国を迫った黒船来航をうたった狂歌である。当時的高级ブランドの緑茶「上喜撰」と「蒸気船」をかけたわけだが、皆さんはこの「蒸気船」のことを「黒船」と思っていないだろうか。実は黒船とは南蛮船全般を指す言葉で、江戸時代以前からすでに使われていたそうである。さらにペリーが引き連れてきた黒船4隻全てが蒸気船であったわけではない。2隻のみが外輪式蒸気機関併用の帆船であったことはご存じだろうか。外輪式、すなわち船の外側についている輪を回転させることで推力を得るシステムであるが、波の高い外洋では役に立たず、もっぱら内海などでの航行に利用されていたようだ。

ではペリーはどういった航路を辿って日本へやってきたかをご存じだろうか。なんと彼はアメリカ東海岸のノーフォークを出港し大西洋を南下、アフリカの喜望峰を回りインド洋を経てシンガポール、上海を経由しはるば

る日本へやってきたのだ。当時アメリカはすでに西海岸に達していたが、太平洋を横断する航路が開拓されていなかったことや有効な軍港が東海岸にしかなかったのがその理由である。

次にペリーが日本に開国を迫った理由を日本の歴史教科書では、「捕鯨船の寄港地が欲しかったから」と教えているが、本当の理由は対清国(現在の中国)を見据えた戦略の一環だったそうである。1830年代からヨーロッパに加えてアメリカでも清国を中心としたアジア交易の重要性が増してきた。アヘン戦争などで清国に権益を広げるイギリスや南下するロシアに対抗するべく、アメリカも中国での権益と交易の中継地として日本の重要性を認識していたというのである。もし日本が開国を渋るようなら、琉球(現在の沖縄)の占領や小笠原諸島を奪取することで、幕府に圧力をかけることまで考えていたと聞いて驚いた。アメリカのアジア戦略は200年以上も前から何ら変わらないということか。

No. 21 2025・1・7

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
ホテルテラス ザ ガーデン水戸

■事務所

■会長 櫻場 誠二 ■幹事 佐藤平八郎

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



例年1月は「職業奉仕月間」です。ロータリーの基本である「職業奉仕」について改めて学びましょう、という月間です。まずは、ロータリーの基本理念（目的）から確認したいと思います。ロータリーの目的は「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」にあります。具体的には、次の各項を奨励しています。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

職業奉仕は、上記「目的」の第2項を土台とし、「高い倫理観を持って職務を遂行し、職業を通じて社会に貢献するという考え方を実践すること。」と定義することができます。職業奉仕を実践するための指針として、「ロータリアンの行動規範」が定められていることは、ご承知だと思います。ただ、少し高尚で理念的な印象を受けるためか、日常的には馴染みがないかもしれません。それよりも、もっと身近に職業奉仕の実践の指針となるものがあります。それが、「四つのテスト」です。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ロータリーソングとしても馴染みのこの「四つのテスト」は、ロータリアンが職業奉仕を実践する指針となるものですが、今日ではそれ以上の意味合いを持っています。それは、国際ロータリーのステファニー A. アーチック会長が会長テーマを語るなかで、「世界平和の構築が最優先課題であると述べ、ロータリアンが「四つのテスト」を実践していくことが、平和推進に繋がり、世界はより良くなる。」と明言されています。職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。社会奉仕や国際奉仕、青少年奉仕を実施する全てのロータリアンが共有する価値基準です。ロータリークラブには、多様な職業や経験をもつ会員がいて、地域社会のさまざまなビジネス、団体とのつながりを生かした活動が実践されています。ロータリアンには職業スキルを奉仕に生かし、自らの職業をクラブで代表するとともに、職場においてもロータリーの理念を実践することが求められています。職業奉仕は単なる精神的指針ではなく、行動することが大切です。

また「職業奉仕＝顧客満足を高めるサービス」という考え方もあるとの紹介もさせていただきました。適正な価格、経営者・従業員の接客態度、品揃え、公正な広告、取扱商品に対する知識、アフターサービスといったサービスレベル（ホスピタリティ）を上げること。これらは事業の発展や継続性にとって大事なことであり、そのためには経営者の人間性や従業員の教育もまた欠かせません。自身や従業員の人間性を磨く＝これらのサービスレベルが上がる＝顧客満足が上がる＝職業奉仕、と考えると日々の仕事との繋がりがとても近く感じませんか？

新年、新たな気持ちで「職業奉仕」を実践していきましょう。

◇ 会長の時間

櫻場会長

新年明けましておめでとうございます。今年が皆様やご家族、そして企業にとりまして、また水戸RCにとりましても、良い年になるよう願っております。さて、今月の例会は次週は休会、そして21日の例会は、恒例の山口楼を貸し切ったの新年家族会ということで、夏に引き続き会員による楽しい卓話を予定しています。また、宮本会員の東照宮さんの方で、例会の初めに雅楽を披露していただけることにもなっておりますので、どうぞ楽しみにしてください。最終例会28日は会長の時間を使って、日本銀行の稲見会員に今年の動向などについて、水戸RC会員のためにお話をいただく予定になっております。こちらもお楽しみにしていただければと思います。

本年度も残すところ6ヶ月ということになりました。6月まで何卒よろしく願いいたします。

◇ 出席報告

関根委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
125名	81名	44名	67.50%

前週訂正出席率 73.98%

◇ 会員メイクアップ

- 12/24 北海道2500REC 豊崎 一彦
- 12/25~28 地区IA台湾研修旅行 山西 裕
- 1/6 水戸さくらRC 高原 裕
- 北海道2500REC 豊崎 一彦
- 1/7 ひたちなかRC 畠山 佳樹
- ワールド大阪REC 後藤 直樹

◇ にこにこBOX

山西委員長

横須賀(満)会員……謹賀新年！  
 櫻場会員……本年もよろしく願い致します。  
 高原会員……明けましておめでとうございます。  
 2月15日IM宜しく願い致します。  
 林会員……本日職業奉仕の卓話をさせていただきます。よろしく願い致します。

清水会員……昨年はお世話になりました。本年もよろしく願い致します。

川名会員・二川会員・高尾会員・吉原会員・中庭(忠)会員……新年あけましておめでとうございます。

土子会員・増山会員・荒川会員・沼田(邦)会員・阿部会員・岩間会員・福加会員……明けましておめでとうございます。今年も宜しく願い致します。

内藤会員・香嶋会員・片岡会員・藤田会員・大関会員・川崎会員・小野瀬会員・大月会員・中庭(彰)会員・郡司会員……本年もよろしく願いいたします。

関根会員……健康一番！！

細井会員……本日司会です。よろしく願い致します。

豊崎(繁)会員……誕生祝に感謝。ありがとうございました。

谷川会員……新年明けましておめでとうございます。誕生日妻共々ありがとうございました。本年もどうぞ宜しく願い致します。

松浦会員……誕生日祝い、ありがとうございました。

田所会員……明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。誕生日のお祝品ありがとうございました。

沼田(元)会員・大貫会員……妻の誕生祝ありがとうございました。

齊藤(佳)会員……本年も宜しく願い致します。嫁の誕生祝ありがとうございました。

関会員……新年明けましておめでとうございます。嫁のプレゼントありがとうございました。

本日の合計	37件	225,000円
-------	-----	----------

◇ 財団BOX

- 藤田 卓也会員……財団の友献金 (第10回) \$100 15,700円 (累計 \$2,000)
- 川崎 隆一会員……財団の友献金 (第8回) \$100 15,700円 (累計 \$1,800)
- 高尾 哲也会員……財団の友献金 (第8回) \$100 15,700円 (累計 \$1,800)
- 大関竜太郎会員……財団の友献金

(第1回) \$100 15,700円 (累計 \$1,100)  
 小野瀬貴久会員……財団の友献金(ポリオプラス)  
 (第9回) \$100 15,700円 (累計 \$900)

この計	5件	78,500円
-----	----	---------

#### ◇ 米山BOX

大久保博之会員……米山功労者献金  
 (第8回) 10,000円 (累計 480,000円)  
 大関竜太郎会員……米山功労者献金  
 (第3回) 10,000円 (累計 130,000円)

この計	2件	20,000円
-----	----	---------

#### ◇ 幹事報告

佐藤幹事

- ロータリーレート変更のお知らせ  
 2025年1月1日よりロータリーレートが1ドル157円となりました。  
 年度目標にまだ達しておりませんので更なるご協力をお願い申し上げます。
- 本日、下期年会費のご請求書を配布いたしました。2月28日までにお振込みをお願い申し上げます。
- 本日、米山記念奨学会事業及び寄付・表彰についての文書を配布いたしましたのでこの機会に、まだ米山奨学特別寄付をされていない会員は、ご献金宜しくお願い致します。
- 瀬戸 隆海ガバナーエレクト事務所からのご案内
  - 地区チーム研修セミナー  
 と き 3月23日(日)  
 ところ ホテルグランド東雲  
 出席者 次年度地区役員、  
 地区総括委員長地区委員
  - 会長エレクト研修セミナー  
 と き 3月29日(土)・30日(日)  
 ところ ホテル日航つくば  
 出席者 成田 浩明会長エレクト、  
 次年度地区役員、地区総括委員長
  - 地区研修・協議会  
 と き 4月13日(日)

ところ つくば国際会議場  
 出席者 次年度会長、幹事、会長エレクト、  
 副会長及び理事、次年度地区役員、  
 地区総括委員長、  
 関係地区委員長・委員

- 第2820地区奉仕プロジェクトセミナーが開催されます。ラーニング形式の奉仕プロジェクトセミナーとなります。

と き 1月25日(土) 受付 9:30  
 開会 10:00 閉会 16:00

ところ ローブかすみがうら  
 (L'AUBE Kasumigaura)  
 土浦市川口2-11-31  
 TEL 029-875-8888

出席者 長野 久嗣 社会奉仕委員  
 林 正太郎 職業奉仕委員長  
 工藤 勝則 国際奉仕委員長  
 他、地区関係者

#### ◇ 1月定例理事会報告

と き 1月7日(火) 11:30  
 於 ホテルテラス ザ ガーデン水戸  
 議 題 1) 退会会員について  
 2) 1月・2月例会プログラムについて  
 3) 会計報告



週報担当 荒川 繁美 委員長

#### 例 会 予 告

1月28日(火)  
 — イニシエーションスピーチ —  
 卓話「私と電気」  
 江沼 豊 会員  
 「燃料課税と燃料補助」  
 郡司 剛宏 会員

2月 4日(火)  
 — イニシエーションスピーチ —  
 稲見 征史 会員  
 石井 圭 会員

2月11日(火)  
 — 建国記念の日に付き休会 —